福岡市 Well-being＆SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社オークス建設
代表者名	岡田　圭三
所在地	福岡市博多区山王 2 丁目 1-16
市内拠点所在地	（所在地が市外の場合のみ記載） –
業種	建設業
電話番号	092-432-4440
ホームページ	https://oaks-cnst.com/

Well-being 向上に向けた取組み	従業員の個々の身体的および精神的健康面、家庭の事情等に配慮した働き方を柔軟に認めている。また、ワークライフバランスを重視し、NO 残業 DAY の実施や長時間労働の抑制に努めている。		
アンケート実施	○	**アンケートの社内共有**	○

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名：　株式会社　オークス建設

カテゴリ	チェック項目	3側面該当 環境	社会	経済	具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	**【ダイバーシティ経営の促進】** ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	・性別・年齢・国籍・障害の有無に関わらず人材を採用している。 ・外国人がコミュニケーションに困らないようにメッセージは日本語に加えて母国語も使用している。 ・外国人労働者に日本語習得の支援を行っている。					○			○		○							
人権・労働	**【多様な働き方の促進】** ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・持病の治療、家族の介護等と仕事の両立が出来るよう柔軟に勤務形態をとっている。 ・社員の状況に応じてテレワーク制度の実施やリモートワークの実施を認めている。					○			○		○							
人権・労働	**【人権の尊重】** ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・ハラスメント相談窓口を設置している。 ・人権問題やハラスメント防止のための周知を全体会議などで定期的に実施している。					○			○		○						○	
人権・労働	**【従業員の心と体の健康への配慮】** ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・長時間労働者に対して上長が面談を実施し、チェックリストの結果に応じて産業医の受診を勧めている。 ・NO残業DAYの実施など、長時間労働の是正に積極的に取り組んでいる。			○		○			○									
人権・労働	**【人材育成】** ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・資格支援制度によってスキルアップの機会を提供している。 ・新卒を対象に1day仕事体験やインターンシップを実施し、職業を体験してもらう場を提供している。 ・メンター制度を導入し人材育成を図っている。				○	○			○	○								
環境	**【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】** ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・資源ゴミを分別し、毎週金曜日にリサイクル業者に回収を依頼している。 ・使用済のコピー用紙を裏紙として活用している。 ・マイカップ、マイボトルの使用を推奨している。			○			○					○	○		○			
環境	**【温室効果ガスの排出削減】** ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	・クールビズを5月-10月実施し、エアコンの使用抑制に努めている。 ・ハイブリッド車の導入を推進し、CO2排出抑制に取り組んでいる。 ・FSC認証壁紙でCO2削減に取り組んでいる。							○					○	○				
環境	**【生物多様性、天然資源への配慮】** ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	・環境共生住宅の推進や太陽光発電の推奨している。 ・自社の地盤調査によって不要な地盤改良を無くし、地中に不要な構築物を残さないよう取り組んでいる。 ・FSC認証壁紙を利用することで適切な森林管理の促進に取り組んでいる。						○						○	○	○	○		
環境	**【水資源の有効活用】** ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・節水コマの設置し節水に努めている。 ・展示場にて雨水貯留タンクを設置し、雨水利用を実施している。						○											
製品・サービス	**【製品・サービスの安全性】** ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・ISOにより自社製品、サービスの品質を一定水準に保っている。 ・毎月の安全パトロール実施によりサービスの安全性の向上に務めている。			○									○					
製品・サービス	**【社会課題解決】** ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・建築現場でも廃棄物の削減やアスベストなどの有害物質の適切な処理など社会課題の解決を意識している。 ・大学と共同で環境に配慮したスマートハウスの建築を進めている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	**【個人情報保護】** ・個人情報を適切に管理している。		○		・個人情報の取扱いについてプライバシーポリシーを策定し、HPに公開している。 ・個人情報の取扱いを徹底し、利用目的を果たした情報はシュレッダーにより破棄している。																○	
公正な事業慣行・組織体制	**【法令遵守】** ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・法令順守の徹底を社内システムにより都度周知している。 ・飲酒運転をしないよう、通勤前と退勤前にアルコールチェッカーでアルコール値を測定し担当者に報告する仕組みを構築している。																○	
公正な事業慣行・組織体制	**【内部管理体制】** ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・経営理念を明文化している。 ・事業計画発表会や全体会議により経営理念、経営目標を社員に共有している。								○	○								○
公正な事業慣行・組織体制	**【事業継続、事業承継】** ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・緊急連絡網を作成し緊急時の連絡体制を整備している。 ・災害が予測される際は事前に連絡を取合い、事故の発生を未然に防ぐよう努めている。 ・経営者自ら後継者の指導・育成に取り組んでいる。									○		○		○			○	